

Moseushi

広報もせうし

10

2024
vol.767



— 敬老特集 —

地域で活躍するシニア世代

実りの秋を迎え、

交流農園「すみっこファーム」で

野菜を収穫する畑ボランティアのメンバー

目次

- 2-5P 敬老特集：地域で活躍するシニア世代 6-7P フォトコーナー
8-9P 情報ひろば 10P 企画「いいとこ撮り」「となりの外国人」
11P information 12P 妹背牛保育所運動会

地域で活躍するシニア世代



敬老会

9/3 総合体育館

9/16の敬老の日に合わせて、
キラリと輝く高齢者をご紹介します！

長年にわたり、地域の発展を支えた皆様にその敬意と感謝の気持ちを表す「敬老会」が9月3日、町総合体育館で開催されました。
出席者たちはアトラクションや世間話を楽しみながら有意義な時間を過ごし、折り詰め料理を持ち帰りました。

対象者814人を招待

今年、町内に住む75歳以上の814人（男性318人、女性496人）を敬老会にご招待しました。

このうち、大正15年（1926年）に生まれた白寿の方は7人、昭和12年（1937年）に生まれた米寿の方は35人が該当しました。

当日の出席者は258人で、白寿と米寿の私たちは胸に白いリボンを付けて式典会場に入場しました。

太鼓演奏、遊戯で祝福

式典では、主催者の田中一典町長が「人生100歳時代と言われる中、皆様が安心して暮らせる住みよいまちづくりを進めていきます」とあいさつ。町議会の廣田毅議長、社会福祉協議会の中易猛会長がお祝いの言葉を述べました。続いて、「もせうしこがね太鼓」が勇壮な太鼓演奏、認定こども園妹背牛保育所の園児がかわいらしい遊戯を披露し、出席者を楽しませました。

祝

めでたく白寿を迎えた武田スエノさんは、赤いバラ柄の衣服に身を包んで式典会場に入場。今も外出時は歩いて移動するといい、健康の秘訣について「好き嫌いなくよく食べて、よく寝て、よく遊ぶこと」と、笑顔で話します。

武田さんと、同じテーブルの席に座った田村ヒロ子さんはご近所さん同士。米寿を迎え、この日が誕生日という田村さんはお祝い事が重なり、周囲から祝福を受けました。



白寿を迎えた武田さん（左）と米寿の田村さん

祝状を持つ大井よみ子さん



祝福を受けると、2人の顔から笑みがこぼれました。高見さん宅では、長男の一人やさんも交えて、記念写真を撮影。健康の秘訣について、露子さんは「食べることが好きですね」と話しました。一方、大井さん宅で、記念品を受け取ったよみ子さんは「こんなに立派なものをいただくだけでもありがたいです」と、感謝の言葉を述べました。

笑顔の高見露子さんと長男の一やさん



100歳の長寿者を祝う記念行事が9月12日に行われました。妹背牛町内の対象者は5人。このうち在宅の2人は、田中一典町長がそれぞれのご自宅を訪問し、内閣総理大臣名義の祝状と記念品の銀杯を届けました。自宅を出迎えたのは、ともに1924年（大正13年）生まれの高見露子さんと大井よみさんの2人。田中町長から「いつまでもお元気で」と



かかし大会に

初めて参加



妹背牛町老人クラブ連合会は、10月5日に中心市街地で開かれる「第16回創作かかし大会」に初めて参加します。メンバー同士が気軽に集まれる機会をつくり、地域のイベントを盛り上げようと、三役6人がかかし作りに挑戦。開催日を1カ月後に控えた9月6日、会長・中易猛さん宅の倉庫で作業を始めました。制作するかかしは、役員

で話し合い、ある人気アニメのキャラクターに決定。役員たちは親戚の漁師から浮き玉を譲り受けるなど、各家庭から持ち寄った廃材を活用して、かかしの土台を作りました。元農家の男性は、電動工具の扱いにも慣れた様子。顔に見立てた浮き玉に、目や口などのパーツが付けられていきます。表情豊かなかかしの正体は、当日の会場でお楽しみください。

詩吟の世界に

魅せられて



深川吟詠会妹背牛道場の北井欣一さんは、詩吟を続けて45年の師範（総伝）です。当時、内気な性格だったという北井さんは、人前で喋ったり、張りのある声を出せるようになるため、町役場の現役職員だった1979年（昭和54年）に道場の門を叩きました。詩吟は、和歌や漢詩などを独特の節回しで吟ずる日本の伝統芸能。北井さんは、その時代背景や情景、作者

の想いを解釈し、声の強弱や音域を独自に表現する詩吟の奥深さにのめり込みました。会員たちから「先生」と呼ばれることを恥ずかしがる北井さんは「詩を作った人の気持ち表現することは難しいですね」と、師範になった今もひたむきな姿勢で研さんに励みます。北井さんは妻・純子さんの名前を使った「岳純」の雅号で活躍中です。

働く喜びを実感!!



＝ 高齢者事業団 ＝

ますだ たけみ
梶田 武美 さん

夏の日差しがまぶしい8月中旬、遊具やパークゴルフの利用者でにぎわう遊水公園「うらら」に草刈り機のエンジン音が響き渡ります。

額に汗を浮かべて草刈りに励むのは、1区の梶田武美さん(77)。農機具メーカーに40年間勤めた経験から、草刈り機や子どもたちが遊ぶバッテリーカーの修理もお手のものです。

定年退職後の1年間は、暇を持て余していたそう。「体を動かす仕事がしたい」と、高齢者事業団に登録して9年が過ぎました。

仕事にやりがい!

サラリーマン時代は会社のため

に働いていた梶田さんも、現在は気持ち良く公園を利用してもらうために仕事をこなしています。

「自分で仕事の段取りを決められることが楽しい」と、働く喜びを感じる毎日。パークゴルフ場のコース刈りでは、草の高さ1・8センチを基準に、コースの起伏に合わせて芝の状態を整えていきます。

「いいコースだね」「打ちやすい」などと喜ぶ、パークゴルフ愛好者の温かい言葉を励みに、梶田さんは草刈りを通じて仕事への充実感を得ています。

町民に愛される手作り弁当



わかち愛食堂

NPO法人「わかち愛もせうし」は毎週月曜日、栄養満点の手作り弁当をワンコインで販売しています。野菜をふんだんに使った週替わり弁当は、彩りも鮮やか。「おいしい」「いつも楽しみにしている」とリピーターにも好評で、個人や事業所向けに毎回140、160食分を作っています。

飯を炊いて、手際よくおかず4品を作り、容器に盛り付けていくチームワークが光ります。

「わかち愛食堂」を始めて今年の9月で丸10年。チーフの中山由美子さんが中心となって健康に配慮したメニューを考え、最初は定食でしたが、コロナ禍を機にテイクアウトできる弁当に切り替えました。

食材費が高騰しても500円の値段は10年前のまま。10回購入すると1個分の弁当が無料になるスタンプカードも好評です。



陶芸クラブ

陶芸クラブは現在、女性10人が和気あいあいとした雰囲気の中で活動を続けている団体です。「作り直しがいい、おしゃべりを楽しみながら、オリジナルの陶芸作品を作っています。」



悠遊クラブ

悠遊クラブは週に1度、高齢者が町民会館に集まって川柳や健康麻雀を楽しむ団体です。お互いの作品を講評し合い、メンバーの中には同時に川柳を作る「即興詩人」の異名を持つ人もいます。



妹背牛町地域包括支援センター

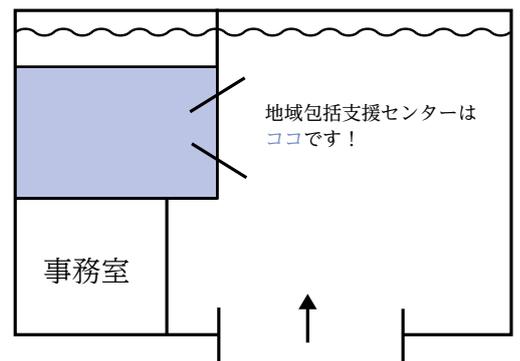
妹背牛町地域包括支援センターでは、介護・健康・福祉・医療・成年後見制度のことや、日常のちょっとした悩み事についても気軽にご相談することができます。

保健師やケアマネジャー、社会福祉士らによる専門チームのサポート体制が充実しており、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための総合的な支援に努めています。

また、認知症への理解を広める活動にも積極的に取り組んでおり、8月21日には「オレンジカフェ 縁」にて「帰宅願望」や「体験の喪失」などの症状を想定した声掛け訓練を実施。参加者たちが相手の尊厳を傷つけない話し方を学びました。



声掛け訓練の様子



妹背牛町地域包括支援センター
(保健センター内)
TEL0164-32-2414

妹中OG・田坂さん 母校で授業



母校の後輩に囲まれながら、軽快にピアノを演奏する田坂さん

妹背牛中学校の第62回卒業生で、ウィーン市立音楽芸術大（オーストリア）器楽伴奏科の修士課程に在籍する、田坂佳那さんを講師に招いた授業が9月2日、同校で開かれました。

生徒たちは、田坂さんのピアノ伴奏で、学校祭の全体合唱を練習。15年ぶりに母校を訪れ、後輩たちの歌声を聞いた田坂さんは「透き通るようなきれいな歌声。発声のタイミングを意識して、本番も元気な合唱を」と、アドバイスをしました。

米里の新しい料理長 齋藤さん



米里の厨房で料理の腕を振るう齋藤さん

妹背牛温泉「ペペル」内のレストラン「味処 米里」の新しい料理長に、齋藤良さんが就任しました。この道50年以上のベテランは「スタッフみんなでレストランを盛り上げていきたいです」と、張り切っています。

留萌管内羽幌町出身の齋藤さんは高校卒業後、札幌のプリンスホテルに就職。24年間にわたって洋食の腕を磨いた後、十勝管内新得町や近隣の深川市でも厨房に立ち、和洋中の料理を提供してきました。

「地域に密着したレストランの方向性やレシピを考えている時間が好きです」と、新メニューの開発に奮闘しています。

北空知 j.B.C が創部初の全道大会



全道大会出場を喜ぶ「北空知 J.B.C エンジェルス」の選手ら

妹背牛町など近隣4市町で構成する少年野球チーム「北空知 J. B. C エンジェルス」が、8月の「第1回エネサンス北海道カップ争奪第31回全道少年軟式野球選抜大会」の空知支部予選を勝ち抜き、創部4年目で初めての全道大会出場を決めました。

9月9日には、選手らが町役場を訪ね。田中一典町長が「チャンスをものにしてください」とエールを送りました。大会は9月14、15日に札幌市で開催され、同チームはベスト8に輝きました。

移動動物園でカワイイふれ合い



移動動物園でかわいらしいウサギとふれ合う子どもたち

買い物や食べ歩きを楽しむ「もせうし遊歩市」が9月14日、町内の中心市街地で開かれ、家族連れでにぎわいました。

イベント広場では、ノースサファリサッポロの移動動物園を開設。柵の中で動き回るウサギやアヒルなどとのふれ合い体験が人気を集めたほか、ポニーの乗車体験も好評でした。

会場では、焼き鳥や射的などの屋台が軒を連ね、家族と一緒に食事やゲームを楽しむ子どもたちの元気な声が響きました。

2本の縄 ダブルダッチに挑戦！



2本の縄を使った「ダブルダッチ」に挑戦する子どもたち

スポーツの第一線で活躍した選手から運動の楽しさを学ぶ教室「アスリート先生」が8月29日、妹背牛小学校で開かれ、5、6年生の計23人が2本の縄を使った縄跳び「ダブルダッチ」に挑戦しました。

講師は、北海道ダブルダッチ協会の代表、日高龍太郎さんから2人。2本の縄が交互に回る中、最初は苦戦していた子どもたちも、タイミングを見計らって縄の中に入れるようになり、楽しそうに跳んでいました。

韓国の農家 水稻直播ほ場を視察



日本の農業を学ぶため、妹背牛町内の水田を視察する韓国の農業者たち

韓国中部・牙山市の農業者ら23人が8月21日、妹背牛町を訪れ、種もみを直接水田にまく水稻直播のほ場を視察しました。

日本の農業技術を学ぶための視察で、町水稻直播研究会（長谷浩幸会長）が協力しました。

一行はまず、湛水直播に取り組む佐藤忠美さん方のほ場を見学。農作業を省力化する直播の利点や栽培方法について説明を受けた上で、収量を確保する工夫や効果的な除草方法について熱心に質問していました。

妹中 大崎さん 4種競技で活躍



1番高い表彰台の上で全道優勝を喜ぶ大崎さん

妹背牛中2年生の大崎礼さんが陸上の四種競技（砲丸投げ・走り高跳び・110メートルハードル走・400メートル）で活躍しています。

7月に函館市で開かれた全道大会で3位入賞を果たしたほか、1月に輝きました。

8月に岩見沢市で開かれた空知中学校新人陸上競技大会では11年ぶりに大会記録を更新。さらに、9月14日、15日に帯広市で開かれた全道新人戦では見事、1位に輝きました。

非常食「おいしい」1日防災学校



袋にお湯を注いで、非常食のアルファ化米を作る子どもたち

9月1日の「防災の日」にちなみ、町立妹背牛小の3、6年生48人が2日、町役場裏の災害時備蓄庫を見学、非常食のアルファ化米を試食しました。

「一日防災学校」の一環。児童は町総務課職員の案内で、毛布や段ボールベッド、救急用品などが保管されている備蓄庫を見学しました。

続いて、町保健センターでは非常食を作る体験も行われ、児童は山菜おこわ味のアルファ化米を試食しました。

暖房器具からの出火を防ごう！

深川消防署妹背牛支署 TEL0164-32-2026

寒い時期を迎え、暖房器具を使用する機会が増えてきました。暖房器具は私たちの生活にとって欠かせないものです。しかし、誤った手入れや使い方をすることで、火災に繋がります。暖房器具を正しく安全に使用し、火災を未然に防ぎましょう。

《暖房器具からの出火を防ぐには》

①使い初めに暖房器具の点検、清掃をする

長期保管してあった暖房器具は保管中にほこりが溜まったり、内部の部品が経年劣化で故障している場合があります。ほこりや、部品の劣化がないことを点検してから使用するようにしましょう。

②衣類等の燃えやすい物の近くで使用しない

ストーブの上で洗濯物を乾かすと、洗濯物が落下して火災になる危険性があります。カーテンや衣類、布団、ふすま等の近くでは使用しないようにしましょう。

③寝る時や外出する時は必ず火を消す

布団等がストーブに接触して火災となる危険性がありますので、寝る時や外出する時は暖房器具のスイッチを切る習慣を身に付けましょう。また、電気ストーブ等を長期間使用しない時には、誤ってスイッチが入ることを防ぐためにコンセントからプラグを抜くか電池を抜きましょう。

④ポータブルストーブに給油をする際には必ず火を消してから

ポータブルストーブに給油をする際には、火が完全に消えてから給油を行いましょう。また、給油をする時に油が漏れてしまったらよく拭き取りましょう。

令和6年度自衛官募集案内

自衛隊旭川地方協力本部 旭川地区隊
TEL 0166-55-0100

・自衛官候補生

資格	日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の男女
受付期間	年間を通じて受付を行っております。

試験期日	11/10（日）、11/11（月）のいずれか1日
試験会場	陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川市春光町）

10月は不正軽油防止強化月間です！

●道は10月を「不正軽油防止強化月間」と定め、道内各地でトラック等の燃料抜取調査を実施します。

不正軽油は犯罪です！

●混和軽油（軽油+灯油や重油）や製造軽油（軽油以外の油から製造）など、不正軽油に関する情報をお寄せください。

「不正軽油」を
【使わない】・【買わない】
【作らない】・【売らない】

●不正軽油は、脱税や環境汚染のほか、石油販売、建設、運輸等の業者間での市場競争の不公平化にもつながっています。

◆道は不正軽油ストップ110番を開設しています。

◆不正軽油と思われる情報があるときは、直ちにお電話ください。（フリーダイヤル）0800-8002-110

【問合せ先】

空知総合振興局深川道税事務所課税係
TEL0164-23-3578

国民年金よりお知らせ

給付金専用ダイヤル ☎ 0570-05-4092

◎年金生活者支援給付金について

年金生活者給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

給付金は3種類あり、以下の支給要件を満たしている方が対象者です。また、前年分の所得額が低下したことなどにより、新たに受け取ることができる方へは、請求書を毎年9月ごろに順次送付しています。なお、現在受け取られている方のお手続きは不要です。

②障害年金生活者支援給付金

【支給要件】

- ・障害基礎年金を受給していること
- ・前年の所得額が、4,721,000円 + 扶養親族の数 × 38万円以下であること

【給付額】

- ◎障害等級2級の方（月額）5,310円
- ◎障害等級1級の方（月額）6,638円

①老齢年金生活者支援給付金

【支給要件】

- ・65歳以上で老齢基礎年金を受給していること
- ・同一世帯の全員が市町村民税非課税であること
- ・前年の公的年金等の収入とその他の所得（給与所得や利子所得）の合計額が、889,300円以下であること

【給付額】

月額5,310円を基準に、保険料納付済期間等に応じて算出され、次の①と②の合計額となります。

- ①保険料納付済期間に基づく額（月額）
= 5,310円 × 保険料納付済期間 / 480月
- ②保険料免除期間に基づく額（月額）
= 11,333円 × 保険料免除期間 / 480月

③遺族年金生活者支援給付金

【支給要件】

- ・遺族基礎年金を受給していること
- ・前年の所得額が、4,721,000円 + 扶養親族の数 × 38万円以下であること

【給付額】

（月額）5,310円

薄暮・夜間帯の注意事項

妹背牛駐在所 TEL32-2052

秋となり日が暮れるのが早くなってきました。歩行者、自転車、車等それぞれの視点に立って交通事故を防止しましょう。

1 自転車・歩行者の見落とし注意

横断歩行者等をよく確認して、横断している人、横断しようとしている人がいないか等、よく確認しましょう。

2 早めのライト点灯

暗くなる前に、早めにライトを点けましょう。

3 横断歩道の利用

基本的に道路を横断する際には、横断歩道を利用しましょう。青信号でも油断せず、必ず安全確認をしてから横断しましょう。

4 明るい服装、夜光反射材の利用

暗い時間の外出はなるべく明るい服装を心掛け、夜光反射材等を利用するようにしましょう。



夜光反射材

竜巻などの激しい突風に注意！

気象庁は、竜巻が発生しやすい状況などを伝える「竜巻注意情報」を発表しています。

竜巻の発生する可能性が高い場合には、気象庁ホームページの「竜巻発生確度ナウキャスト」から地図上で確認することができます。

積乱雲が近づく兆しのある場合には、頑丈な建物に避難するなどの行動をとりましょう。

問い合わせ先 札幌管区気象台天気相談所
TEL (011) 611-0170

令和6年10月1日から 時間額

北海道の**最低賃金 1,010円**

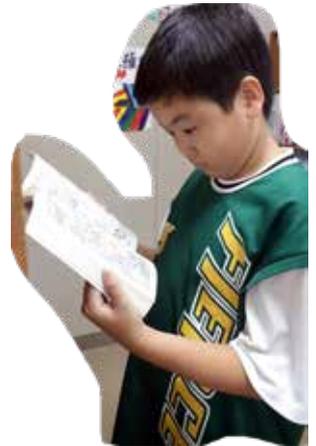
道内の事業場で働く全ての労働者とその使用者に適用されます。

「読書って楽しい！」妹背牛小図書委員会が動画制作



おすすめの本を持つ図書委員会のメンバー

読書に親んでもらおうと、妹背牛小学校の図書委員会が、おすすめの本を紹介する動画を制作しました。7月上旬の給食の時間に放送されると、本の見どころや図書室の利用を呼びかける内容が、全校児童の関心を集めました。



おおい あゆむ 大井 涉 睦 くん 11歳

- ・妹背牛小学校6年生
- ・4年生の時に図書委員を務め、令和6年度前期の図書委員長に。
- ・好きな漫画は、楽しく日本の歴史が学べる「ねこねこ日本史」や農業高校を舞台にした「銀の匙」など。

校舎2階の図書室には、約4千冊の児童書や図鑑などが収蔵されており、読みたい本を見つけてもらおうと、6月に動画を制作しました。図書委員6人がそれぞれ好きな本の特長を伝える内容で、5分46秒の動画にまとめました。

図書委員長の大井涉君は「動画をきっかけに、図書室の利用が増えたのでうれしいです」と、話しています。また、図書委員会では、読んだ本の種類によってスタンプが貯まる「図書ビンゴカード」を配付するなど、読書を好きになってもらう工夫を続けています。

となりの外国人

担当：ズオン・ティ・フォン

ベトナム人の地域おこし協力隊員が町内の外国人を紹介する企画です。

暑い国から来た私たちでも、日本の夏は本当に蒸し暑いと思います。でも、楽しい夏は早くであつという間に過ぎちゃいました。

8月、ベトナム人の女性は浴衣を着て、屋台でかき氷を食べながら花火を見て、素晴らしい経験が出来ました。

そのほかにも、技能実習生たちは妹背牛の夏祭りに参加し、焼き肉を食べながら笑顔でコミュニケーションを取りました。最後の抽選会で、たくさんのプレゼントをもらったラッキーな方もいました。

みんなが妹背牛で楽しそうに過ごしている姿を見ると、私も嬉しい気持ちになりました。夏

祭りは世代と国籍を超えて、誰でも楽しむことができます。技能実習生たちは、屋台のたこ焼きやよさこいの踊りなどを通じて、日本の文化に触れることができました。

地域おこし協力隊の私とリンさんは、盆踊りに参加し、太鼓のリズムに合わせて踊りの輪に加わりました。周りの人たちの見よう見まねで初めての盆踊りを楽しんだ私は「郷に入っては郷に従え」ということわざの意味を深く理解しました。



夏祭り



浴衣の試着

イベント情報

9 / 15 ▶ 10 / 14

妹背牛診療所 TEL32-2475

休診日 日・祝日、第1・3土曜日

午後休診 第2・4水曜日と土曜日

10/24は内科健診のため
午後の診察は14:30～

広報紙のデジタル
版はこちらから！



Facebook



妹背牛町 HP



Instagram

イベント内容	日程（祝日除）	時間	場所
ふまねっと運動講座	毎週水曜日	13:30～	わかち愛 もせうしひろば
ほっと茶屋	毎週金曜日	10:00～	
まちかどサロン	10月24日（木）	10:00～	
社協フィットネス	11月13日（水）	10:00～	老人福祉センター
サーキットトレーニング	毎週木曜日 ※10/31（木）は 11/1（金）に変更	13:30～	保健センター
集団健診 （特定健診・がん検診）	10月15日（火）	6:30～	
離乳食教室	10月21日（月）	10:30～	
乳幼児健診	10月31日（木）	10:00～	
幼児相談	11月7日（木）	9:30～	
子育て教室	10月17日（木）	10:00～	from ☆ Moko
4歳児健診 5歳児健診	10月25日（金） 29日（火）、30日（水） 11月7日（木）	9:30～	妹背牛保育所
乳幼児歯科健診・フッ素塗布	11月6日（水）	9:30～	

＝ 深川医師会 休日当番表 ＝

妹背牛町社会福祉協議会に寄付
ご厚志ありがとうございました



橋本 誠一様（1区）
故義母 鈴木 よみ子 氏 死去に際して

10月	6日	13日	14日	20日	27日
当番 医院	北海道中央病院 西町1番7号 0164-22-2135	深川市立病院 6条6番1号 0164-22-1101 《担当医院》 みきた整形外科 クリニック	深川市立病院 6条6番1号 0164-22-1101 《担当医院》 たかはし内科 消化器内科	深川市立病院 6条6番1号 0164-22-1101	深川市立病院 6条6番1号 0164-22-1101 《担当医院》 北竜町立診療所

まちのデータ

9月1日現在
（ ）内は前月比

人口	2,596人	(-6)
男性	1,227人	(-2)
女性	1,369人	(-4)
世帯	1,366世帯	(-3)

編集後記

広報紙の主役は、町民の皆様です。当然のように聞こえますが、全道の各自治体から広報担当者が集まる先の研修会で、幅広い世代にスポットを当てる難しさが課題の1つに挙がりました。

意見交換の中で、特に小規模自治体は、かわいらしい子どもたちの写真が多くなりがちという側面も。そこで、広報10月号では、敬老の日（9月16日）にちなんでシニア世代の特集を組むことにしました。

取材では、畑仕事に弁当作り、陶芸や詩吟の趣味に興じる方にもお話を聞きに行きました。共通した感想は、「敬老特集」の枠で取材を進めてよいのか悩んでしまうほど、アクティブでハツラツとした方たちに出会えたことです。

広報担当 芳形 吾一



9/1 運動会
認定こども園妹背牛保育所

